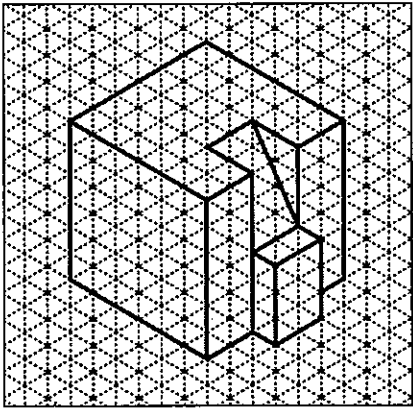
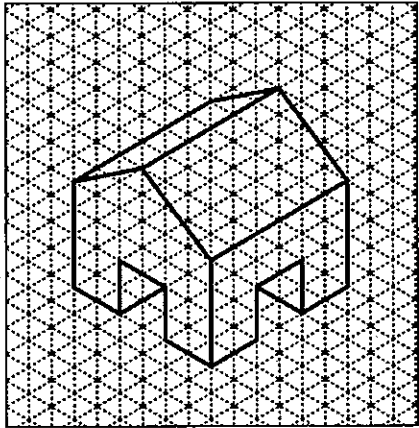


中学校技術・家庭科（技術）採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・くぎの進む方向を決め、まっすぐに保持するため。 ・板材の端が割れるのを防ぐため。 ・くぎを打つ位置を決めるため。 		2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2	
	2	面Cがこばの場合は、繊維方向に対して釘が直角に打ち込まれるが、面Cがこぐちの場合は繊維方向に対して釘が平行に打ち込まれるので、締め付ける力が直角の時よりも弱くなるため。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8	
	3	木材を工具で加工する際、工具が木材をけずりながら分断や整形をすることになり、切りしろや削りしろを踏まえた設計が必要となる。構想図の台を製作するにあたって、生徒が購入を予定している板の大きさは、切りしろや削りしろを考慮したものになっていないことを説明し、購入を予定している板よりも大きい板で製作するように指導する。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8	
	4	(1)	(ア)	成形後も熱を加えることでふたたびやわらかくなる。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 3 × 2
			(イ)	一度成形されると、熱を加えてもやわらかくならない。		
(2)	生分解性プラスチックは、微生物などによって水と二酸化炭素に分解される性質があり、環境への影響が少ない。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5		
2	図1			内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 20 × 2	
	図2					

40

中学校技術・家庭科（技術）採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点	
3	1	①	(イ)		各 3 × 3	
		②	(エ)			
		③	(ア)			
		目的	出産に備え、搾乳をせず、体を休ませる。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3	
	(2)	<ul style="list-style-type: none"> 牛舎内の飼育環境を清潔に保つ。 搾乳前と後でディッピング剤をしっかりと乳頭に付け、乳頭の側面や乳頭口の徹底した清拭を行う。 		1つ書かれていればよい。内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4	
	(3)	①	濃厚飼料		各 2 × 2	
		②	粗飼料			
	(4)	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥化に重要な働きをする微生物が存在していること。 微生物が分解しやすい有機物が十分にあること。 空気（酸素）が十分にあること。 好気性発酵に適した水分状態にあること。 		2つ書かれていればよい。内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 2 × 2	
	2	(ア)	人工ふ化から育てた成魚が産卵し、その卵から人工ふ化を行って育てること。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3
		(イ)	水産生物を河川や海洋などに放つこと。			
(ウ)		水産生物をある場所から他の場所に移し、生育・繁殖を図ること。				
(2)	波が穏やかで、潮の流れも適度にあり、牡蠣の生育に適している。また、中国山地からの河川によって流れる豊富な栄養分が牡蠣の餌となるプランクトンを育てるため。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4		
4	1	ア	特定電気用品		各 4 × 2	
		イ	登録検査機関			
	(1)	ア	アノード		各 4 × 2	
		イ	カソード			
	(2)	イ			4	
	3	身の回りの家電製品やシステム、電車、自動車、飛行機などの交通機関、組立てロボットなどの産業機械に用いられているエネルギー変換の技術の仕組み、開発の経緯や意図を調べる活動などを通して、電気、運動、熱などについての科学的な原理・法則と、エネルギーの変換や伝達などに関わる基礎的な技術の仕組み、及び保守点検の必要性について理解させるとともに、エネルギー変換の技術の見方・考え方に気付かせる活動。		問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。	10	

中学校技術・家庭科（技術）採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
5	1	記号 ①		2
		仕組み	通信内容を暗号化して安全に通信できる仕組み。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。
	2	AR		4
	3	フィッシング	フィッシング詐欺 もよい。	4
	4	ソーシャルエンジニアリング		4
	5	MDM		4
6	①	(キ)		各 4 × 5
		(カ)		
		(コ)		
		(イ)		
		(ウ)		
6	1	生活や社会、環境との関わりを踏まえて、技術の概念を理解すること。	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 5 × 2
		技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えること。		
6	2	正しい機器の操作や作業環境の整備等について指導するとともに、適切な服装や防護眼鏡・防塵じんマスクの着用、作業後の手洗いの実施等について指導する。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5

40

15